

科目名 Course Name	介護の基本VI Fundamentals of Care VI				ナンバリング No.	J4-002	
年次	2年	期別	後期	単位数	2	授業形態	講義
担当者氏名	秋山 巖						
連絡先(質問等)	C-ラーニングで対応。または福祉棟 2F 研究室。オフィスアワーは月・火・木・金曜日の授業担当時間以外。						
必修/選択	選択(介護福祉士養成課程 必修)						
関連 DP	DP3,DP5						
授業の概要と到達目標	<p><b>【授業全体の内容の概要】</b>                      リスクマネジメントの意義と必要性を学び、日常生活に潜むリスクを通して介護サービスにおけるリスクマネジメントを理解する。また、危険予知訓練を通して気づきの重要性を学ぶ。利用者の事故防止と安全対策について、感染予防を含めて学ぶ。さらに、介護従事者の心身両面の健康管理と安全な介護サービスとの関連を理解する。</p> <p><b>【到達目標】</b>                      ①リスクマネジメントの意義と必要性を説明できるようにする。                      ②介護におけるリスクマネジメントの必要性がわかり、事故防止と安全対策について説明できるようにする。                      ③危険予知訓練により、気づきの重要性を述べるようにする。                      ④感染の予防と方法を説明できるようにする。                      ⑤介護従事者に係る各法規を知り、健康管理につなげることができるようにする。</p>						
授業の方法	講義中心であるが、危険予知訓練および生活リスクについては、演習(グループワーク・発表)を取り入れる。						
学習成果	L01						
	L02	①介護におけるリスクマネジメントの導入背景を知り、その必要性を説明することができる。 ②危険予知訓練(KYT)により、気づきの重要性が説明でき、介護事故の予防対策とつながることができる。 ③感染予防および介護従事者の健康管理について説明することができる。					
	L03						
	L04						
課題に対するフィードバック	レポート・平常試験課題レポートはコメント記入・評価後学生に返却する。						
教科書/参考図書	教科書:最新・介護福祉士養成講座 第4巻「介護の基本Ⅱ」中央法規出版						
履修上の留意点やルール等	<p>●講義・演習ともに積極的に参加し、学びを共有してほしい。机上に携帯電話、飲み物など教材以外のものを置くことは禁止する。やむを得ず欠席する場合は、必ずその部分の学習を補い、届け出は速やかに提出すること。利用者の生活の場と自分の日常生活とを対比させ、意識しながら考えていくようにしてほしい。</p> <p>●事前・事後学習に費やすべき時間の目安は各回 180 分とする。</p>						
担当教員の実務経験							

成績評価の方法と基準				
評価の領域	評価基準	学習成果の割合		
		L01	L02	L03L04
授業参加態度	配布資料に必要事項を記入している。個人ワークを適切におこなったうえでグループワークに参加し、積極的に意見を述べている。		20	
レポート/作品	①危険予知訓練(KYT) S:4つのステップにそって適切にまとめられている。②生活リスク S:日常生活上のリスクを具体的に捉え、対策を立てている。(各 10%)		20	

発表	S:原稿を読むだけでなく、周囲に目を配ったり、適切な声で発表している。質問に的確に答えている。		10		
小テスト					
試験	授業の内容を中心に、利用者の安全に対する自己の捉え方に関するレポート形式である。課題は提出日の約1か月前に提示する。S:提示された項目に対してまとめ、自己の捉え方を明確に記述している。		50		
その他					
<b>合 計</b>			100		
<b>回数</b>		<b>授業計画</b>			
1	授業内容	ガイダンス(シラバスに沿って授業のねらいと進め方・成績評価の方法など) リスクマネジメントとは何か			
	事前・事後学習	実習から学んだ介護の現場でのリスクを列挙する。			
2	授業内容	介護現場とリスクマネジメントの必要性 介護保険制度との関わり			
	事前・事後学習	テキスト P84～P87 を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。			
3	授業内容	介護における安全の確保とリスクマネジメント① 介護事故と介護の質			
	事前・事後学習	テキスト P97～P103 を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。			
4	授業内容	介護における安全の確保とリスクマネジメント② 基本的な視点、リスクマネジメントの進め方			
	事前・事後学習	テキスト P101 の事故報告書の様式を使用し、模擬報告書を作成する。			
5	授業内容	介護における安全の確保とリスクマネジメント③ 事故発生時の対応			
	事前・事後学習	今までの経験から、施設職員が事故発生時どのように対応していたかを書き出す。			
6	授業内容	介護現場におけるリスクマネジメント① 危険予知訓練の意義と方法、介護場面における危険予知訓練【個人ワーク】			
	事前・事後学習	危険予知訓練の個人作業のまとめ。			
7	授業内容	介護現場におけるリスクマネジメント② 介護場面における危険予知訓練【グループワーク】			
	事前・事後学習	危険予知訓練のグループワークのまとめ。			
8	授業内容	介護現場におけるリスクマネジメント③ 介護場面における危険予知訓練【発表とまとめ】(レポート① 提出:発表後)			
	事前・事後学習	レポート作成。			
9	授業内容	生活リスクとマネジメント① 日常生活におけるリスクマネジメント【グループワーク】			
	事前・事後学習	発表の準備。			
10	授業内容	生活リスクとマネジメント② 日常生活におけるリスクマネジメント【発表とまとめ】 (レポート② 提出:発表後)			
	事前・事後学習	レポート作成。			
11	授業内容	感染予防① 感染予防の基礎知識			
	事前・事後学習	テキスト P115～P122 を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。			
12	授業内容	感染予防② 感染予防管理、衛生管理等 <レポート課題提示 詳細は授業で説明する>			
	事前・事後学習	テキスト P137 について、ポイントを書き出す。			
13	授業内容	介護従事者の安全管理① 心身の健康管理、ストレスチェック			
	事前・事後学習	テキスト P230 について書き出す。			
14	授業内容	介護従事者の安全管理② 関連法規等			
	事前・事後学習	テキスト P201～P203 を読んで重要箇所にアンダーラインをひく。			
15	授業内容	人的リスクとリスクマネジメント、まとめ			
	事前・事後学習	テキスト P248 について書き出す。			